

【公開版】

2021年6月1日  
日本原燃株式会社

「地震荷重の入力方法」に関する基本ロジック(耐震建物 16)

- 本補足説明資料は、再処理施設、廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設の設計基準対象施設及び再処理施設、MOX燃料加工施設の重大事故等対処施設に対する、建物・構築物（本資料においては、建屋及び屋外機械基礎とし、洞道、飛来物防護ネット並びに排気筒及び換気筒は含まない。）の耐震計算書<sup>※1</sup>のエビデンスとして、FEMモデルに作用させる地震荷重の入力方法について示すものである。
- 地震荷重の入力方法について、本補足説明資料の本文では各建物・構築物に共通する考え方を示し、別紙では具体的なFEMモデルへの入力方法を図示する。

※1：本資料は、今回設工認申請（令和2年12月24日申請）のうち、以下に示す添付書類の補足説明に該当するものである。

- ・再処理施設 添付書類「IV-2-1-1-1 安全冷却水B冷却塔の耐震性に関する計算書」のうち「b. 安全冷却水B冷却塔基礎の耐震計算書」
- ・MOX燃料加工施設 添付書類「III-3-1-1-2 燃料加工建屋の耐震計算書」

以上